

造本小僧洋世

撮影、見返制作は風神美代治氏

「本の本紙上展」

⑩



講演会

渡辺町で民警懇談会

地区民

民館

佐々間防犯

大川戸交通

の見習

要望を聞いた。

警衛

木村が

社の

に

しま

り

木が

の

が

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は



こしと高木武雄氏の内
孫夫婦が誕生した。正武
氏の長男正博氏が裕子さん
とめでたく結婚、高木家一
族の祝福を受けた。

在、東レ研究室勤務。高木
敏氏との間に生まれた一粒
種の敏毅さんは、今は塾中か
ら東大に進んだ秀才で現

金曜特集

高級洋菓子と
食パン
開花亭

平・五町目 電23-1342-3

軽食喫茶2時間合室

モーニングサービス AM7:30~PM1:00

¥280 ハンバーグ or チキン or ミルク

ヤクルト、ゆで卵、トースト付

オムライス・チキンライス・ハムライス等

ヨーカード 平店近く(酒井ビル2F) 22-2961

営業時間: AM7:30~PM8:00

洋装モンシュー

平字白銀町8・太田ビル3F ☎ 8140

高級舶来・国産布地 オーダー専門店

総合看板のご用命は……



総合看板 イワキエイガ

小名浜花畠町16の1 ☎ 5350

5日
18日
大公開
土オナ
名画座

オードリーローズ

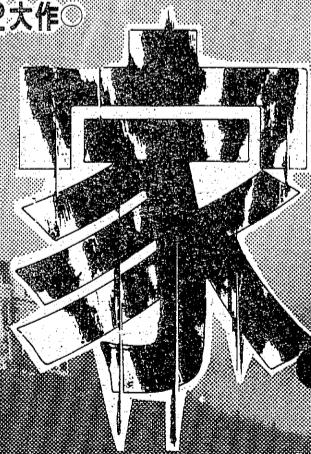
AUDREY ROSE

これは靈魂の物語

あなたは信じますか

心靈と恐怖のサスペンス2大作

家が人間を壊つておもひいた



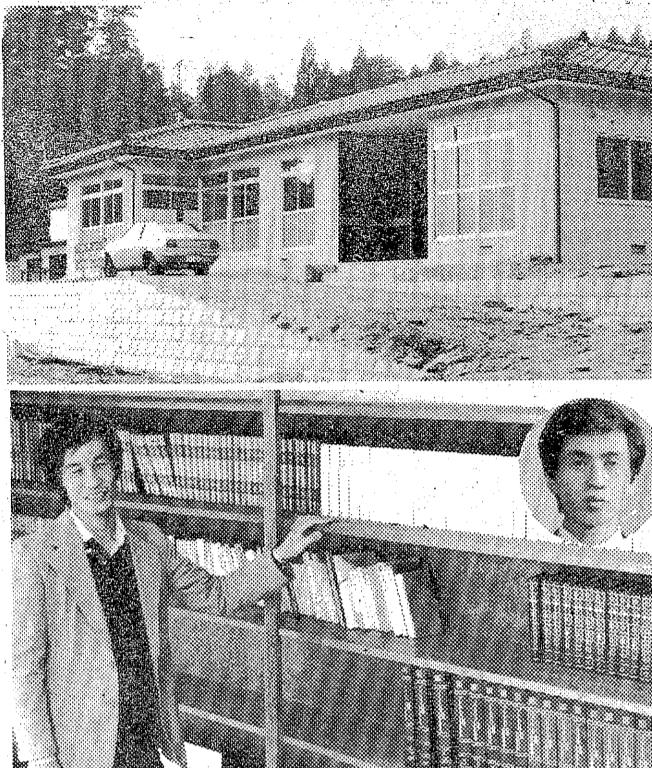
マーシャ・マイソン
アンソニー・ホフマン
ジョン・ベック

ロベート・ワイズ・スザン・スワイフト

製作・監督
ダン・カーチス
カレン・フラック
ケリー・リード
バージェス・グレディス
アーリー・ヘッカート
リー・モントゴマリー
グブ・ティラー

アヤさん

9091 中島安男



過疎地に文化の灯

コミュニケーション復活へ 地域図書館兼ねて開放へ 水山兄弟が「三阪文庫」建設

地域文化の振興とコミュニケーションづくりに利用してもらいたい。いわき市三和町上三坂の若前をつて「三阪文庫」とし、文化の日の三月三日オープン、一般に開放した。兄弟は「蔵書数も少なく、施設もまだ不十分だが、とにかくおなが町の文庫、と思って気軽に利用してもらいたい」と話している。

建設したのは平字田銀田六ノ三、公務員永山茂雄さん(ひやましげお)と、和町上三坂字山神前六九ノ三、しいたけ栽培業永山森雄さん(ひやましのぶ)の兄弟。文庫建設のきっかけは、「山間を寄贈したがまだ少なくて、と永部と都市部は田代善が広がるなか山茂雄さん、内田は森雄さん」とした。

文化施設と並ぶつくるのは音楽

に等しく、公民の場となるのは学

校と古く狭い公民館でいるの

の。市内の過疎地過疎の格差が広

がり、過疎化が進む三阪地区地

区民同士の交流が減り、都市部

と将来に、これまでのつながりが完

成する。「好きな本自由に読むこ

とが出来ない子供達のため」また

「地域の人たが集まらなくて、

私有地五百平方ばかりに図書館兼

集会所の建設に着手、このほど完

成した。完成までの何ヶ月かは地

域民も腰をみて代わるがわる手

伝いに訪れた。建設費は一千万円

平銀座通り右崎ブルー・石崎理

容経営の次男石崎友紀さん(ひさ

大学院一年生石崎友紀さん(ひさ

は、今夏から新潟での自宅前

を越えたが、金剛には茂雄さんが

友紀さんは磐城高校時代は藝術

部で活躍していたが、芸大では影

刻界の新分野である、美術部へ

わけではない、大したものでは

ない」といつて、記念の写真も撮

りたいが、考えようとは東大

の受験が難いとおもつたから、

サンド・ブランチ賞(最優秀

賞)を受け、博士コースの大手院

に進学、前途を嘱められていく。

うなどいふ、浪人勉強していた

永山兄弟の話、過疎地ではどう

文化の遅れが自立していくの

で、二人で相談し思いつけてや

一方の完成で、住民は「

はまだ書き去りにそれでいて

はすぐなりたとしているが、住

みや市は地域開発などで見た目には

はすぐなりたとしているが、住

みや市

